

令和 06 年度		調査	
市道東本町・大川町・十二林線他消雪井戸工事 実施		設計書	
工事番号		施工地	
土0607		胎内市 大川町 地内	
	実施・元	変更	
設計額	円	円	
契約額 (内消費税額)	円 (円)	円 (円)	
工事・履行日数	工事日数 180 日間 又は 完成期限 年 月 日	日間(付与日数 日間) 完成期限 年 月 日	
実施 (元) 設計概要	さく井 40.0m 水中ポンプ φ100mm-11kW-3段 1基	変更 設計概要	

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の“x”は任意の半角英数字（xの数も任意）、“n”は任意の半角数値です。

1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxx	RRxxxxxxxx	TRxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxx	Txxxxxxxxx	TTxxxxxxxx	TVJxxxxxxxx	TRxxxxxxxx	TMNxxxxxxxx	TNxxxxxxxx	TZPxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	KExxxxxxxx	TMxxxxxxxx	TZUxxxxxxxx	Mxxxxxxxxx	MMxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxx	TBxxxxxxxx	TCxxxxxxxx	TDxxxxxxxx	TGxxxxxxxx	TQxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099 ※		Fxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx ※	TFJAxxxxxx ※	TYxxxxxxxx ※		
東京単価	RR9xxxxxxxx	TZ09xxxxxxx	TZP9xxxxxxx	TL09xxxxxxx	MM09xxxxxxx	TQ09xxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準〔1 県版〕	Sxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxxx
積算基準〔2 調査関係〕	SAxxxxxxxx	SBxxxxxxxxx
	SCxxxxxxxx	SDxxxxxxxxx
積算基準〔3 港湾〕	SDHxxxxxxxx	SExxxxxxxxx
	SSHxxxxxxxx	
積算基準〔4 下水道〕	SWGxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBxxxxxxxx	WBxxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxx	CBxxxxxxxxx
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCxxxxxxxx	WCxxxxxxxxx
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWExxxxxxxxx	WExxxxxxxxx
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJxxxxxxxx	Kxxxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機-〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合があります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1~4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1~4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「*減額処理*」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「*単価置換*」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。

詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

本工事費 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
** 本工事費 **					
消融雪設備		式			
製作原価		式			
ポンプ		式			
ポンプ据付(製作原価)		施設		1	
据付工事原価		式			
さく井		式			
準備工		式		1	
機械組立解体工		式		1	
動力・用水・排水等仮設工		式		1	
掘削工		式		1	
孔内検層		式		1	
ケーシング挿入工		式		1	
ケーシング材料費		式		1	
砂利充填工		式		1	
仕上工		式		1	
揚水試験		式		1	
機械器具損料		式		1	

本工事費 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
汚泥吸排車運搬		m3		17.2	
処分費(m3)		m3		17.2	
ポンプ		式			
ポンプ据付(据付工)		施設		1	
ポンプ据付(据付工事原価)		施設		1	
受電・配電設備(タイプ I)		式		1	
付属設備		式			
土木工事		式		1	
継手等材料費		式		1	
直接製作費					
純製作費					
製作原価					
直接工事費					
技術管理費		式			
揚水試験報告書		式		1	
共通仮設費 (率分)					
共通仮設費計					
純工事費					

本工事費 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
現場管理費 (率分)					
現場管理費計					
据付間接費					
間接工事費					
据付工事原価					
設計技術費					
工事原価計					
一般管理費等					
契約保証費					
一般管理費等計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費					

総括情報表

設計書名 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日/適用基準日 諸経費体系	実施設計書 1 実施単価 11 新発田① 0-06.04.20(0) 9 機械設備	
工種区分1(共通仮設、現場) 工種区分2(間接労務、工場) 工種区分3(据付間接、設計) 施工地域区分 前払率 設計技術費(計上の有無) 契約保証に係る保証 労務単価の補正率 週休2日補正の有無 小型車補正 消費税率	当 世 代 07 道路付帯設備 07 消融雪設備 11 消融雪設備 08 補正なし 40 40% 01 自動計算する 01 金銭的保証 21 0%:補正なし 00 なし(対象外等) 00 小型車補正なし 04 10%	前 世 代

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 本工事費 **						X1000
消融雪設備						YK060000000
製作原価			式			YK060100000
ポンプ			式			YK060102000
ポンプ 据付(製作原価) φ100×11.0kW×3段 ポンプ 台数=1台 積算基準〔機械 0 省略	1		施設			S2930 施工 第0-0001号内訳表
据付工事原価			式			YK060200000
さく井			式			YK060201000
準備工 スピントル型						V0001
0 省略	1		式			施工 第0-0002号内訳表
機械組立解体工 スピントルA						V0002
0 省略	1		式			施工 第0-0003号内訳表

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
動力・用水・排水等仮設工 スピンドルA						V0003
0 省略	1		式			施工 第0-0004号内訳表
掘削工						V0004
0 省略	1		式			施工 第0-0005号内訳表
孔内検層						V0008
0 省略	1		式			施工 第0-0010号内訳表
ケーシング挿入工						V0009
0 省略	1		式			施工 第0-0011号内訳表
ケーシング材料費						V0010
0 省略	1		式			施工 第0-0012号内訳表
砂利充填工						V0011
0 省略	1		式			施工 第0-0013号内訳表
仕上工						V0012
0 省略	1		式			施工 第0-0014号内訳表
揚水試験						V0013
0 省略	1		式			施工 第0-0015号内訳表
機械器具損料						V0014
0 省略	1		式			施工 第0-0016号内訳表

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚泥吸排車運搬 DID無し 運搬距離25.7km以下 0 省略	17.2		m3			SWB232010 施工 第0-0017号内訳表
処分費(m3) 0 省略	17.2		m3			SWB020051 施工 第0-0018号内訳表
ポンプ			式			YK060202000
ポンプ据付(据付工) ポンプ台数=1台 揚水管長さ=27.5m 積算基準〔機械 0 省略	1		施設			S2934 施工 第0-0019号内訳表
ポンプ据付(据付工事原価) 積算基準〔機械 0 省略	1		施設			S2931 施工 第0-0020号内訳表
受電・配電設備(タイプ I) 11~15kW(材料+設置費) 0 省略	1		式			T5793
付属設備			式			YK060204000
土木工事 別紙内訳書 35 諸経費等の対象としない	1		式			W1000 572
継手等材料費 0 省略	1		式			V1001 施工 第0-0021号内訳表

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接製作費						
純製作費						
製作原価						
直接工事費						
技術管理費						Z0008
揚水試験報告書 2部			式			T6057
0 省略	1		式			
共通仮設費(率分)						Z0042
共通仮設費計						
純工事費						

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費 (率分)						Z0043
現場管理費計						
据付間接費						Z0044
間接工事費						
据付工事原価						
設計技術費						Z0045
工事原価計						
一般管理費等						
契約保証費						

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費等計						
工事価格						
消費税相当額						
工事費						

ポンプ据付(製作原価)

06年04月20日適用

φ100×11.0kW×3段

頁0-0016

ポンプ台数=1台

S2930

施工内訳表

施工 第0-0001号内訳表

積算基準〔機械・電気通信設備〕による

1

施設 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
水中ポンプ(消雪パイ井戸用) 100mm-11.0kW-3段	1.000	基			T5832 機器単体費 5 機器単体費
組入制御盤(タイプI) 11kW・外気温(雪温)降水型	1.000	個			T5884 機器単体費 5 機器単体費
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	施設			
水中ポンプ種別	=14	φ100×11.0kW×3段			
水中ポンプ台数(台)	=1	水中ポンプ台数(台)			
制御盤区分	=2	組入制御盤(タイプI)外気温(雪温)降水型			

V0001

施工内訳表

施工 第0-0002号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
技師(B)		人			RR0404 0 省略
さく井主任		人			W0001 主任地質調査員 0 省略
さく井技師		人			RR0502 主任地質調査員 0 省略
さく井工		人			RR0503 地質調査員 0 省略
小計	1	式			

V0002

施工内訳表

施工 第0-0003号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
技師(B)		人			RR0404 1 0 省略
さく井主任		人			W0001 1 主任地質調査員 0 省略
さく井技師		人			RR0502 1 主任地質調査員 0 省略
さく井工		人			RR0503 1 地質調査員 0 省略
とび工		人			RR0106 1 0 省略
設備機械工		人			RR0301 1 0 省略
ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 16t吊		日			TLC1130004 0 省略
角材、板材類、鋼材		%			#01 0 省略
鉄筋、釘、ボルトナット類		%			#01 0 省略
油脂類		%			#01 0 省略
その他、消耗材		%			#01 0 省略
小計	1	式			

V0003

施工内訳表

施工 第0-0004号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
技師(B)		人			RR0404 1 0 省略
電工		人			RR0201 1 0 省略
配管工		人			RR0136 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
バックホ(クロー) [標準] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		日			TLC1010003 0 省略
配管材料、溶接材		%			#01 0 省略
動力線、電灯線、電球類		%			#01 0 省略
小計	1	式			

V0004

施工内訳表

施工 第0-0005号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
掘削工(掘削径400mm、ケーシング呼び径250mm) 粘性土	1	m			V0021 施工 第0-0006号内訳表 0 省略
掘削工(掘削径400mm、ケーシング呼び径250mm) 礫質土	30	m			V0022 施工 第0-0007号内訳表 0 省略
掘削工(掘削径400mm、ケーシング呼び径250mm) 玉石	9	m			V0023 施工 第0-0008号内訳表 0 省略
コンタクターパイプ 仮設・撤去 L=10m	1	式			V0007 施工 第0-0009号内訳表 0 省略
軽油	469.7	l			TZJ6702002 0 省略
小計	1	式			

V0021

施工内訳表

施工 第0-0006号内訳表

14

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
技師(B)		人			RR0404 0 省略
さく井主任		人			W0001 主任地質調査員 0 省略
さく井技師		人			RR0502 主任地質調査員 0 省略
さく井工		人			RR0503 地質調査員 0 省略
消耗材料費 ケーシング250mm、ビット406mm、粘性土	14	m			W0002 0 省略
計	14	m			
小計	1	m			

V0022

施工内訳表

施工 第0-0007号内訳表

10.2 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
技師(B)		人			RR0404 0 省略
さく井主任		人			W0001 主任地質調査員 0 省略
さく井技師		人			RR0502 主任地質調査員 0 省略
さく井工		人			RR0503 地質調査員 0 省略
消耗材料費 ケーシング250mm、ビット406mm、礫質土	10.2	m			W0003 0 省略
計	10.2	m			
小計	1	m			

V0023

施工内訳表

施工 第0-0008号内訳表

2.6 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
技師(B)		人			RR0404 0 省略
さく井主任		人			W0001 主任地質調査員 0 省略
さく井技師		人			RR0502 主任地質調査員 0 省略
さく井工		人			RR0503 地質調査員 0 省略
消耗材料費 ケーシング250mm、ビット406mm、玉石	2.6	m			W0003 0 省略
計	2.6	m			
小計	1	m			

V0007

施工内訳表

施工 第0-0009号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
技師(B)		人			RR0404 0 省略
さく井主任		人			W0001 主任地質調査員 0 省略
さく井技師		人			RR0502 主任地質調査員 0 省略
さく井工		人			RR0503 地質調査員 0 省略
コンタクターパイプ 損料	5.5	m			W0004 0 省略
小計	1	式			

V0008 施工内訳表

施工 第0-0010号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
技師(A)		人			RR0403 1 0 省略
技師(B)		人			RR0404 1 0 省略
さく井主任		人			W0001 1 主任地質調査員 0 省略
さく井技師		人			RR0502 1 主任地質調査員 0 省略
さく井工		人			RR0503 1 地質調査員 0 省略
雑材料		%			#01 0 省略
小計	1	式			

V0009 施工内訳表

施工 第0-0011号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
技師(B)		人			RR0404 0 省略
さく井主任		人			W0001 主任地質調査員 0 省略
さく井技師		人			RR0502 主任地質調査員 0 省略
さく井工		人			RR0503 地質調査員 0 省略
軽油	67.1	l			TZJ6702002 0 省略
小計	1	式			

V0010

施工内訳表

施工 第0-0012号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
ケーシング φ250 (VPスリーブ付)	28	m			T6048 0 省略
KVSストレナ φ250 (VPスリーブ付)	12	m			TMN0110001 0 省略
ボトム装置 φ250mm	1	個			F0001 見積り 0 省略
諸雑費	1	式			#80 0 省略
小計	1	式			

V0011

施工内訳表

施工 第0-0013号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
技師(B)		人			RR0404 0 省略
さく井主任		人			W0001 主任地質調査員 0 省略
さく井技師		人			RR0502 主任地質調査員 0 省略
さく井工		人			RR0503 地質調査員 0 省略
豆砂利 (6~10mm)	3.6	m3			T2010 1 0 省略
軽油	26.8	1			TZJ6702002 0 省略
諸雑費		%			#01 0 省略
小計	1	式			

V0012

施工内訳表

施工 第0-0014号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
技師(B)		人			RR0404 1 0 省略
さく井主任		人			W0001 1 主任地質調査員 0 省略
さく井技師		人			RR0502 1 主任地質調査員 0 省略
さく井工		人			RR0503 1 地質調査員 0 省略
軽油	201.3	1			TZJ6702002 0 省略
諸雑費		%			#01 0 省略
小計	1	式			

V0013

施工内訳表

施工 第0-0015号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
主任技師		人			RR0402 1 0 省略
技師(A)		人			RR0403 1 0 省略
技師(B)		人			RR0404 1 0 省略
さく井主任		人			W0001 1 主任地質調査員 0 省略
さく井技師		人			RR0502 1 主任地質調査員 0 省略
さく井工		人			RR0503 1 地質調査員 0 省略
軽油	268.4	1			TZJ6702002 0 省略
諸雑費		%			#01 0 省略
小計	1	式			

V0014

施工内訳表

施工 第0-0016号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
ロータリーさく井機 供用、15kw		日			W0005 0 省略
ロータリーさく井機 運転、15kw		日			W0006 0 省略
泥水ポンプ 供用、11kw		日			W0007 0 省略
泥水ポンプ 運転、11kw		日			W0008 0 省略
掘削機 供用		日			W0009 0 省略
電気溶接機 供用、300A		日			W0010 0 省略
電気溶接機 運転、300A		日			W0011 0 省略
工事用サイトポンプ 供用、2.2kw		日			W0012 0 省略
工事用サイトポンプ 運転、2.2kw		日			W0013 0 省略
発電機 供用、50KVA		日			W0014 0 省略
発電機 運転、50KVA		日			W0015 0 省略
揚水試験用ポンプ 供用		日			W0016 0 省略

V0014

施工内訳表

施工 第0-0016号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
揚水試験用ポンプ 運転		日			W0017 0 省略
電気検層装置 供用		日			W0018 0 省略
マッドスクリーン 供用、1.5kw		日			W0019 0 省略
マッドスクリーン 運転、1.5kw		日			W0020 0 省略
泥水ミキサー 供用、500L		日			W0021 0 省略
泥水ミキサー 運転、500L		日			W0022 0 省略
モーターウインチ 供用		日			W0023 0 省略
モーターウインチ 運転		日			W0024 0 省略
動力ウインチ 供用		日			W0025 0 省略
動力ウインチ 運転		日			W0026 0 省略
ウォーターシベル 供用		日			W0027 0 省略
ウォーターシベル 運転		日			W0028 0 省略

V0014

施工内訳表

施工 第0-0016号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
仕上げバーナー 供用		日			W0029 0 省略
ガス溶接器具 供用		日			W0030 0 省略
ケージング器具 供用		日			W0031 0 省略
クワ類 供用		日			W0032 0 省略
分電盤 供用		日			W0033 0 省略
ハンドリングツール 供用		日			W0034 0 省略
工具類 供用		日			W0035 0 省略
ベルトコンベア 供用		日			W0036 0 省略
小計	1	式			

汚泥吸排車運搬
 DID無し
 運搬距離25.7km以下

06年04月20日適用

頁0-0034

SWB232010 施工内訳表

施工 第0-0017号内訳表

100 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
汚泥吸排車運転		日			SWK230370 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	m3			
小計	1	m3			
DID区間 運搬距離	=1 =8	無し 25.7km以下			

SWB020051 施 工 内 訳 表

施工 第0-0018号内訳表

100

m3 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
処分費	100.000	m3			TFJA0504348 T 処分費等
計	100	m3			
小計	1	m3			

ポンプ据付(据付工)

ポンプ台数=1台

揚水管長さ=27.5m

積算基準〔機械・電気通信設備〕による

S2934

施工内訳表

施工 第0-0019号内訳表

06年04月20日適用

頁0-0036

1 施設 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
機械設備据付工		人			RR0303 2 ポンプ据付 0 省略
電工		人			RR0201 2 ポンプ据付 0 省略
普通作業員		人			RR0102 2 ポンプ据付 0 省略
機械設備据付工		人			RR0303 2 操作盤設置・ホ 0 省略
電工		人			RR0201 2 操作盤設置・ホ 0 省略
普通作業員		人			RR0102 2 操作盤設置・ホ 0 省略
据付補助材料費		%			#02 0 省略
トラッククレーン[油圧伸縮ジャブ型] 4.9t吊		日			TLC1120001 1 0 省略
雑器具損料		%			#01 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	施設			
ポンプ台数(台) 揚水管長さ(m)	=1 =27.5	ポンプ台数(台) 揚水管長さ(m)			

S2931

施工内訳表

施工 第0-0020号内訳表

積算基準〔機械・電気通信設備〕による

1

施設 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
揚水管100mm 2.75m/本 亜鉛メッキ鋼管 フランジ加工含む	27.500	m			T5897 0 省略
水中ケーブル(□5.5mm2) EVCT	120.000	m			T5902 0 省略
水位ケーブル VCTF	120.000	m			T5910 0 省略
電極棒	2.000	本			T5911 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	施設			
揚水管径	=3	φ100mm			
揚水管の長さ(m)	=27.5	揚水管の長さ(m)			
水中ケーブル径	=3	水中ケーブル径 5.5mm			
水中ケーブル長さ(m)	=120	水中ケーブル長さ(m)			
水位ケーブル長さ(m)	=120	水位ケーブル長さ(m)			
電極棒(本)	=2	電極棒(本)			

V1001 施工内訳表

施工 第0-0021号内訳表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
連成計 0.16~2.5	1	個			F0002 物価資料 0 省略
ポリエチレンライニング鋼管 SGP-PB 100A L=4.0m	1	本			F0003 物価資料 0 省略
ねじ込み可鍛鉄製管継手 組フランジ 100A ホルトナット付	1	個			F0004 物価資料 0 省略
小計	1	式			

単価入力データ一覧表①

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1, 規格 2, 摘要名称	単 位	金 額
YK060204000	付属設備		W1000	土木工事 別紙内訳書	式	
V0001	準備工	第0-0002号	W0001	さく井主任 主任地質調査員×1.2	人	
V0002	機械組立解体工	第0-0003号	W0001	さく井主任 主任地質調査員×1.2	人	
V0004	掘削工	第0-0005号	W0001	さく井主任 主任地質調査員×1.2	人	
V0004	掘削工	第0-0005号	W0002	消耗材料費 ケーシング250mm、ビット406mm、粘性土	m	
V0004	掘削工	第0-0005号	W0001	さく井主任 主任地質調査員×1.2	人	
V0004	掘削工	第0-0005号	W0003	消耗材料費 ケーシング250mm、ビット406mm、礫質土	m	
V0004	掘削工	第0-0005号	W0001	さく井主任 主任地質調査員×1.2	人	
V0004	掘削工	第0-0005号	W0003	消耗材料費 ケーシング250mm、ビット406mm、玉石	m	

単価入力データ一覧表①

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単 位	金 額
V0004	掘削工	第0-0005号	W0001	さく井主任 主任地質調査員×1.2	人	
V0004	掘削工	第0-0005号	W0004	コンダクターパイプ 損料	m	
V0008	孔内検層	第0-0010号	W0001	さく井主任 主任地質調査員×1.2	人	
V0009	ケーシング挿入工	第0-0011号	W0001	さく井主任 主任地質調査員×1.2	人	
V0010	ケーシング材料費	第0-0012号	F0001	ボトム装置 φ250mm 見積り	個	
V0011	砂利充填工	第0-0013号	W0001	さく井主任 主任地質調査員×1.2	人	
V0012	仕上工	第0-0014号	W0001	さく井主任 主任地質調査員×1.2	人	
V0013	揚水試験	第0-0015号	W0001	さく井主任 主任地質調査員×1.2	人	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0005	ロータリーさく井機 供用、15kw	日	

単価入力データ一覧表①

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単 位	金 額
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0006	ロータリーさく井機 運転、15kw	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0007	泥水ポンプ 供用、11kw	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0008	泥水ポンプ 運転、11kw	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0009	掘削櫓 供用	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0010	電気溶接機 供用、300A	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0011	電気溶接機 運転、300A	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0012	工事用サンプ 供用、2.2kw	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0013	工事用サンプ 運転、2.2kw	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0014	発電機 供用、50KVA	日	

単価入力データ一覧表①

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単 位	金 額
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0015	発電機 運転、50KVA	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0016	揚水試験用ポンプ 供用	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0017	揚水試験用ポンプ 運転	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0018	電気検層装置 供用	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0019	マッドスクリーン 供用、1.5kw	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0020	マッドスクリーン 運転、1.5kw	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0021	泥水キチ 供用、500L	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0022	泥水キチ 運転、500L	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0023	モーターウインチ 供用	日	

単価入力データ一覧表①

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単 位	金 額
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0024	モーターウインチ 運転	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0025	動力ウインチ 供用	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0026	動力ウインチ 運転	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0027	ウォータースイベル 供用	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0028	ウォータースイベル 運転	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0029	仕上げペーラー 供用	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0030	ガス溶接器具 供用	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0031	ケーシング器具 供用	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0032	タンク類 供用	日	

単価入力データ一覧表①

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1, 規格 2, 摘要名称	単 位	金 額
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0033	分電盤 供用	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0034	ハンドリングツール 供用	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0035	工具類 供用	日	
V0014	機械器具損料	第0-0016号	W0036	ヘルメット 供用	日	
V1001	継手等材料費	第0-0021号	F0002	連成計 0.16～2.5 物価資料	個	
V1001	継手等材料費	第0-0021号	F0003	ポリエチレンライニング鋼管 SGP-PB 100A L=4.0m 物価資料	本	
V1001	継手等材料費	第0-0021号	F0004	ねじ込み可鍛鉄製管継手 組フランジ 100A ボルトナット付 物価資料	個	

土 木 工 事

(別紙 内訳書)

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 本工事費 **						X1000
道路維持						Y1000000031
冬期対策施設工			式			Y2000000289
冬期安全施設工			式			Y3000001819
消雪ポンプ室 1200×1500×1200 軽荷重			一式			Y4000020874
消雪ポンプ室(プレキャスト) SMF-M 1200×1500×1200 軽荷重、鉄蓋含む 物価資料 0 省略	1		基			SCB222840 施工 第0-0001号内訳表
基礎碎石 碎石厚12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシュラン RC-40 0 省略	2.4		m2			SCB221110 施工 第0-0002号内訳表
構造物撤去工			式			Y2000000291
作業土工			式			Y3000001824

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
床掘り									Y4000023166	
				一式						
床掘り									SCB210030	
0 省略	10			m3					施工 第0-0003号内訳表	
埋戻し									Y4000023167	
				一式						
埋戻し									SCB210410	
0 省略	6			m3					施工 第0-0004号内訳表	
構造物取壊し工									Y3000001825	
				式						
舗装版切断									Y4000023178	
				一式						
舗装版切断 アスファルト舗装版									SCB430510	
0 省略	25			m					施工 第0-0005号内訳表	
舗装版破碎									Y4000023179	
				一式						
舗装版破碎積込(小規模土工)									SCB210720	
0 省略	9			m2					施工 第0-0006号内訳表	

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
運搬処理工									Y3000001835	
				式						
殻運搬									Y4000023202	
				一式						
殻運搬									SCB227010	
0 省略	1		m3						施工 第0-0007号内訳表	
殻処分									Y4000023203	
				一式						
処分費(t) アスファルト廃材									SWB020052	
0 省略	1		t						施工 第0-0008号内訳表	
舗装工									Y3000001868	
				式						
0 省略										
下層路盤									Y4000023321	
				一式						
0 省略										
下層路盤(歩道部) 再生クラッシュヤーン RC-40									SCB410031	
0 省略	9		m2						施工 第0-0009号内訳表	
表層									Y4000023325	
				一式						

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(仕上厚50mm以下) ⑨密粒度7スコン(13F) 0 省略	9		m2			SCB410261 施工 第0-0010号内訳表
直接工事費						
共通仮設費 (率分)						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費 (率分)						
現場管理費計						
工事原価						
工事原価計						

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費等						
契約保証費						
一般管理費等 計						
工事価格						
消費税相当額						
工事費						

消雪ポンプ室(プレキャスト)
SMF-M 1200×1500×1200
軽荷重、鉄蓋含む
物価資料

単価適用日/適用基準日 06年04月20日適用

頁0-0015

SCB222840 施工内訳表

施工 第0-0001号内訳表

1 基 当り
標準単価: 276,690

機械構成比: 2.37% 労務構成比: 15.25% 材料構成比: 82.38% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
K1t'	バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き] 排ガス型(第1次) 山積0.45m3 2.9t吊	2.35%	円/供用日	バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き] 排ガス型(第1次) 山積0.45m3 2.9t吊		MMJ0202062 MM090202062	
R1t'	普通作業員	7.25%		円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	土木一般世話役	3.63%		円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t'	運転手(特殊)	3.48%		円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R4t'	特殊作業員	0.74%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101	
Z1t'	マンホール 修正	81.35%	円/基	プレキャストマンホール 質量2000kg/基を超え4000kg/基以下		TY004050001 TZP90500011	
Z2t'	軽油	1.02%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002	
積算単価				積算単価		EP001	
作業区分 製品質量 基礎砕石		=1 =2 =2	据付 2000kg/基を超え4000kg/基以下 無しまたは円形断面以外				
費用の内訳		=1	全ての費用				
【補正式】 P' = P							
[機械補正]		$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$	$\frac{Kr}{K1r}$				

消雪ポンプ室(フレキャスト)
 SMF-M 1200×1500×1200
 軽荷重、鉄蓋含む
 物価資料

SCB222840 施工内訳表

単価適用日/適用基準日 06年04月20日適用

頁0-0016

施工 第0-0001号内訳表

機械構成比: 2.37% 労務構成比: 15.25% 材料構成比: 82.38% 市場単価構成比: 0.00%

1 基 当り
 標準単価: 276,690

代表機	材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機	材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
	$ \begin{aligned} & \text{[労務補正]} \quad R1r \quad R1t' \\ & + \left[\frac{\quad}{100} \times \frac{\quad}{R1t} + \frac{\quad}{100} \times \frac{\quad}{R1t'} \right] \\ & \quad \quad \quad 100 \quad R1t \quad 100 \quad R2t \quad 100 \end{aligned} $				$ \begin{aligned} & R2r \quad R2t' \quad R3r \\ & \times \left[\frac{\quad}{R3t'} + \frac{\quad}{R4r} \times \frac{\quad}{R4t'} \right] \times \\ & \quad \quad \quad R3t \quad 100 \quad R4t \end{aligned} $	Rr	
	$ \begin{aligned} & \text{[材料補正]} \quad Z1r \quad Z1t' \\ & + \left[\frac{\quad}{100} \times \frac{\quad}{Z1t} + \frac{\quad}{100} \times \frac{\quad}{Z1t'} \right] \\ & \quad \quad \quad 100 \quad Z1t \quad 100 \quad Z2t \quad Z1r + Z2r \end{aligned} $						
	$ \begin{aligned} & \text{[全体調整]} \quad 100 - Kr - Rr - Zr \\ & + \frac{\quad}{100} \end{aligned} $						

基礎碎石
 碎石厚12.5cmを超え17.5cm以下
 再生クラッシャーラン RC-40

単価適用日/適用基準日 06年04月20日適用

頁0-0017

SCB221110 施工内訳表

施工 第0-0002号内訳表

機械構成比: 5.53% 労務構成比: 71.60% 材料構成比: 22.87% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,217.7

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.50%	円/日	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		TLC1010007 TL091010007
R1t' 普通作業員	34.31%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t' 特殊作業員	14.98%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R3t' 運転手(特殊)	13.40%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R4t' 土木一般世話役	8.42%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t' 再生クラッシャーラン RC-40	17.73%	円/m3	再生クラッシャーラン RC-40		TZJ2122003 TZ092122003
Z2t' 軽油	5.11%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
碎石の厚さ 碎石の種類 費用の内訳	=3 =8 =1	12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシャーラン RC-40 全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[機械補正]	$\frac{K1r}{100} \times \left[\frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r}$				
[労務補正]	$\frac{R1r}{100} \times \left[\frac{R1t'}{R1t} \right] + \frac{R2r}{100} \times \left[\frac{R2t'}{R2t} \right] + \frac{R3r}{100} \times \left[\frac{R3t'}{R3t} \right] + \frac{R4r}{100} \times \left[\frac{R4t'}{R4t} \right]$				Rr
					R1r + R2r + R3r + R4r

基礎碎石
 碎石厚12.5cmを超え17.5cm以下
 再生クラッシャーラン RC-40

SCB221110 施工内訳表

単価適用日/適用基準日 06年04月20日適用

頁0-0018

施工 第0-0002号内訳表

機械構成比: 5.53% 労務構成比: 71.60% 材料構成比: 22.87% 市場単価構成比: 0.00%

1 m2 当り
 標準単価: 1,217.7

代表機	材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機	材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
	[材料補正] $Z1r \quad Z1t' \quad Z2r \quad Z2t'$ $+ \left[\frac{\quad}{100} \times \frac{\quad}{Z1t} + \frac{\quad}{100} \times \frac{\quad}{Z1r} \right] \times \frac{\quad}{Z2r}$						
	[全体調整] $100 - Kr - Rr - Zr$ $+ \frac{\quad}{100}$						

SCB210030 施工内訳表

施工 第0-0003号内訳表

機械構成比： 20.81% 労務構成比： 71.39% 材料構成比： 7.80% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 2,046.8

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
K1t'	バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3	20.81%	円/供用日	バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3			MMJ0202096 MM090202096
R1t'	運転手(特殊)	38.71%		円/人			RR0114 RR9114
R2t'	普通作業員	32.68%	円/人			RR0102 RR9102	
Z1t'	軽油	7.80%	円/L			TZJ6702002 TZ096702002	
積算単価							EP001
土質 施工方法 費用の内訳		=1 =5 =1	土砂 上記以外(小規模) 全ての費用				
【補正式】 P' = P							
[機械補正]		$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$	$\frac{Kr}{K1r}$				
[労務補正]		$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t}$	$\frac{Rr}{R1r + R2r}$				
[材料補正]		$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}$	$\frac{Zr}{Z1r}$				
[全体調整]		$100 - \frac{Kr + Rr + Zr}{100}$					

SCB210410 施工内訳表

施工 第0-0004号内訳表

標準単価： 1 m3 当り 3,655.5

機械構成比： 9.91% 労務構成比： 85.67% 材料構成比： 4.42% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3	9.30%	円/供用日	バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		MMJ0202096 MM090202096
K2t'	ランマ 質量60~80kg	0.61%	円/供用日	ランマ 質量60~80kg		MMJ0806001 MM090806001
R1t'	普通作業員	48.83%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	特殊作業員	19.54%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R3t'	運転手(特殊)	17.30%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油	3.49%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
Z2t'	ガソリン レギュラー	0.93%	円/L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
積算単価				積算単価		EP001
施工方法 土質 費用の内訳		=5 =1 =1	上記以外(小規模) 土砂 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]						
$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} \right] \times \frac{Kr}{K1r + K2r} \right.$						
[労務補正]						
$+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$						

SCB210410 施工内訳表

施工 第0-0004号内訳表

機械構成比: 9.91% 労務構成比: 85.67% 材料構成比: 4.42% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 3,655.5
 1
 3,655.5

代表機 労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
[材料補正] Z1r Z1t'	Z2r	Z2t'	Zr		
+ [————×————+————×————] ×————	100 Z1t 100	Z2t Z1r	+ Z2r		
[全体調整] 100 - Kr - Rr - Zr					
+ ————— } 100					

SCB430510 施工内訳表

施工 第0-0005号内訳表

1 m 当り
標準単価： 580.65

機械構成比： 6.05% 労務構成比： 55.50% 材料構成比： 38.45% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
K1t'	コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級 ブレード径φ56cm	4.09%	円/供用日	コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級 ブレード径φ56cm		MMJ1161010 MM091161010	
R1t'	特殊作業員	19.28%		円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R2t'	土木一般世話役	9.90%		円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t'	普通作業員	8.33%		円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'	コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	35.21%		円/枚	コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ		TZJ6540003 TZ096540003
Z2t'	ガソリン レギュラー	2.19%	円/L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001	
積算単価				積算単価		EP001	
舗装版種別 アスファルト舗装版厚 費用の内訳		=1 =1 =1	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用				
【補正式】 P' = P							
[機械補正]		$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$	$\frac{Kr}{K1r}$				
[労務補正]		$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t}$	$\frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$				
[材料補正]		$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t}$	$\frac{Zr}{Z1r + Z2r}$				

SCB430510 施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号内訳表

機械構成比： 6.05% 労務構成比： 55.50% 材料構成比： 38.45% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り 580.65

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
[全体調整] 100 - Kr - Rr - Zr + ----- 100	}				

SCB210720 施工内訳表

施工 第0-0006号内訳表

機械構成比: 21.98% 労務構成比: 69.33% 材料構成比: 8.69% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,587.7

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
K1t'	小型バックホウ(クローラ) [標準] 排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3	21.98%	円/供用日	小型バックホウ(クローラ) [標準] 排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3			MMJ0201034 MM090201034
R1t'	運転手(特殊)	69.33%		円/人	運転手(特殊)		
Z1t'	軽油	8.69%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価			EP001
	費用の内訳	=1	全ての費用				
	【補正式】 P' = P						
	[機械補正]	$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$	Kr				
	[労務補正]	$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}$	Rr				
	[材料補正]	$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}$	Zr				
	[全体調整]	$100 - \frac{Kr + Rr + Zr}{100}$					

SCB227010 施工内訳表

施工 第0-0007号内訳表

機械構成比： 19.19% 労務構成比： 71.06% 材料構成比： 9.75% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 3,088.7

代表機材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	19.19%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010010 MPM93010010
R1t' 運転手(一般)	71.06%	円/人	運転手(一般)		RR0115 RR9115
Z1t' 軽油	9.75%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無	=3 =4 =1	舗装版破碎 機械積込(小規模土工) 無し			
運搬距離(km)(DID区間無) 費用の内訳	=5 =1	3.0km以下 全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[機械補正]	$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$				
[労務補正]	$+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$				
[材料補正]	$+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$				
[全体調整]	$+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$				

SWB020052 施工内訳表

施工 第0-0008号内訳表

100

t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
処分費	100.000	t			TFJA0504349 T 処分費等
計	100	t			
小計	1	t			

SCB410031 施工内訳表

施工 第0-0009号内訳表

1 標準単価： 746.24
m2 当り

機械構成比： 5.91% 労務構成比： 71.41% 材料構成比： 22.68% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)	3.06%	円/日	小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)		TLC1011002 TL091011002
K2t'	振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.68%	円/日	振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t		TLC1070011 TL091070011
R1t'	普通作業員	29.93%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	運転手(特殊)	25.29%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	14.12%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	再生クラッシャーラン RC-40	20.42%	円/式	再生クラッシャーラン RC-40 全仕上り厚 100mm		TZJ2122003 TZP91220030
Z2t'	軽油	2.20%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
全仕上り厚(実数入力)(mm)		=150	全仕上り厚(実数入力)(mm)			
施工区分		=1	1層施工			
材料		=6	再生クラッシャーラン RC-40			
費用の内訳		=1	全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]						
$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} \right] \times \frac{Kr}{K1r + K2r} \right.$						

表層(歩道部)
 平均幅員1.4m未満(仕上厚50mm以下)
 ⑨密粒度アスコン(13F)

単価適用日/適用基準日 06年04月20日適用

頁0-0029

SCB410261 施工内訳表

施工 第0-0010号内訳表

機械構成比: 0.51% 労務構成比: 52.04% 材料構成比: 47.45% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 2,000.2 当り

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
K1t'	振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式] 運転質量0.5~0.6t	0.34%	円/供用日	振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式] 運転質量0.5~0.6t			MMJ0804001 MM090804001
K2t'	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg	0.09%	円/供用日	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg			MMJ0807001 MM090807001
R1t'	特殊作業員	20.62%	円/人	特殊作業員			RR0101 RR9101
R2t'	普通作業員	17.83%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
R3t'	土木一般世話役	5.29%	円/人	土木一般世話役			RR0125 RR9125
Z1t'	⑨密粒度アスコン(13F)	41.37%	円/式	再生アスファルト混合物 再生密粒度(13) 平均仕上厚40mm			TZJ4100006 TZP91010040
Z2t'	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.88%	円/L	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			TZJ4130002 TZ094130002
Z3t'	ガソリン レギュラー	0.12%	円/L	ガソリン レギュラー			TZJ6704001 TZ096704001
Z4t'	軽油	0.05%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価			EP001
	平均幅員 1層当平均仕上厚 50mm以下(mm) 材料	=1 =40 =4	1.4m未満(仕上厚50mm以下) 1層当平均仕上厚 50mm以下(mm) ⑨密粒度アスコン(13F)				
	瀝青材料種類 費用の内訳	=2 =1	プライムコート PK-3 全ての費用				

表層(歩道部)
 平均幅員1.4m未満(仕上厚50mm以下)
 ⑨密粒度アスコン(13F)

SCB410261 施工内訳表

単価適用日/適用基準日 06年04月20日適用

頁0-0030

施工 第0-0010号内訳表

機械構成比: 0.51% 労務構成比: 52.04% 材料構成比: 47.45% 市場単価構成比: 0.00%

1 標準単価: 2,000.2 m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
【補正式】 P' = P					
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{100} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{100} \right] \times \frac{K1r + K2r}{100} \right\}$			Kr		
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{100} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{100} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{100} \right] \times \frac{R1r + R2r + R3r}{100}$			Rr		
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{100} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{100} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t'}{100} + \frac{Z4r}{100} \times \frac{Z4t'}{100} \right] \times \frac{Z1r + Z2r + Z3r + Z4r}{100}$			Zr		
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

特記仕様書

- 施工条件総括表
- 建設副産物に関する特記仕様書
- 再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書
- 工事实績情報システムに関する特記仕様書
- 現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

施工条件総括表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
 なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、甲（胎内市）と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施工条件
Ⅰ 工程関係	1. 関連する別途発注工事あり
	2. 施工時期、時間、方法の制限あり ・時 期： ・時 間： ・方 法：
	3. 関係機関協議による工程条件あり ・協 議 内 容： ・完了予定時期：
	○4. その他 消雪パイプの点検時期に散水できるよう施工すること
Ⅱ 用地関係	1. 工事用地等の未処理部分あり ・処理見込時期： ・区 間：
	2. 仮設ヤードの指定あり ・場 所： ・期 間：
	3. その他
○ Ⅲ 公害対策 関係	1. 公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） ・施工方法： ・作業時間：

明示項目	施工条件
Ⅲ 公害対策 関係	2. 家屋等の調査の必要性あり ・方法： ・範囲： ③ 3. その他 騒音・振動による影響が最小限となるよう努めること
Ⅳ 安全対策 関係	1. 交通安全施設等の指定あり ・交通誘導員： ・その他施設等： 2. 近接作業制限あり（鉄道、ガス、水道、電気、電話等） ・内容： ・工法制限： ・作業時間制限： 3. 発破作業あり ・保安設備及び保安要員： ・防護工： ・作業時間制限： 4. 防護施設（落石、雪崩、土砂崩落等） ・内容： 5. その他
⑤ Ⅴ 工事用道路 関係	1. 一般道路を搬入路としての使用制限あり ・搬入経路： ・期間： ・使用後の処置： 2. 一般道路の占用 ・期間： ・規制条件： ・時間制限：

明示項目	施工条件
V 工事用道路関係	3. 仮設道路設置 ・工法指定の有無： ・用地関係： ・安全施設： ・工事完了後の「存置」または「撤去」： ④. その他 各集落の区長、地元関係者等と調整を図ること
VI 仮設備関係	1. 仮設備の指定あり 2. 仮設備の条件指定あり 3. 仮設構造物の転用，兼用あり ・工種： ・内容： 4. イメージアップあり ・内容： 5. その他
VII 残土・産業廃棄物関係	別紙「建設副産物に関する特記仕様書」のとおり

明示項目	施工条件
Ⅷ 工事支障 物件等	1. 占有支障物件あり（電気、電話、水道、ガス等） ・内容：各種物件の位置関係を事前に確認すること ・移設、撤去、防護方法等： ・時期： 2. 占有物件重複施工あり ・内容： ③ その他 各種物件の移設等については各管理者と調整を図ること
Ⅸ 排水 （濁水処理 含む）	1. 濁水、湧水処理等の特別な対策あり ・内容：
X 薬液注入 関係	1. 薬液注入工法あり ・別紙条件明示による
Ⅺ その他	1. 現場発生材あり ・品名： ・納入場所： 2. 支給品（土砂） ・土取り場： ・運搬距離： 3. 品質証明の必要あり ・標準仕様書第1編（章）1-1-24による ④ その他 ・胎内市が発注する工事の施工及び管理は「新潟県土木工事標準仕様書」に準ずるものとする。

明示項目	施工条件					
XI 排出ガス対策型建設機械	<p>1. 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着（黒煙浄化装置付）することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。</p> <p>排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。</p> <table border="1" data-bbox="517 504 1800 1182"> <thead> <tr> <th data-bbox="517 504 1520 541">機 種</th> <th data-bbox="1520 504 1800 541">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="517 541 1520 1182"> 一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン </td> <td data-bbox="1520 541 1800 1182"> ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。 </td> </tr> </tbody> </table>		機 種	備 考	一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。
機 種	備 考					
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。					
XII 施工方法等	<p>2. 排出ガス対策型建設機械（第2次基準）を標準としている施工においては、これを積極的に使用し普及促進に努めること。</p> <p>・施工条件総括表、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書に特別に定める場合を除き、仮設、施工方法その他工事目的物を完成するために必要な手段は、受注者の責任において定める。（建設工事請負基準約款1条第3項による）</p>					

建設副産物に関する特記仕様書

1. 再生資材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再生資材名	規格	使用箇所	備考
再生クラッシャーラン	RC-40	基礎材、路盤材	

2. 建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備考

3. 建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土処理は、下記により積算している。

搬出先			
搬出先地名			
連絡先			
設計運搬距離			
受入時間			
設計受入費用			
仮置場所の有無			
備考			

建設発生土改良土プラントへ土砂を運搬処理する場合、上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。

なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

注) 受入先が建設発生土改良プラントの場合、搬出先欄には「プラント」と記載し、搬出先地名、連絡先の欄は記入しない。

4. 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記により積算している。

搬出する廃棄物名	アスファルト殻	建設汚泥	
設計運搬距離	L=3.0 km以下	L=25.7 km以下	
受入時間			
設計受入費用	1,500 円	20,000 円	
備考	円/t	円/m ³	

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5. 建設リサイクル法の対象工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、法第 18 条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6. 自ら産業廃棄物を運搬搬出する以外は委託契約書の写しを提出すること。

7. 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事業により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書

建設工事に伴い発生する建設廃材を破砕または混合して、製造する再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン(以下「再生クラッシャーラン等」という。)の性状についてについて、次のとおり規定する。

なお、再生クラッシャーランを構造物の基礎材等として使用する場合についてもこの定めとする。

1. 材料

1-1

①再生クラッシャーラン(RC-40)

セメントコンクリート廃材から製造した再生骨材および路盤再生骨材(路盤発生材を必要に応じて破砕、分級して製造した骨材)を単独または相互に組み合わせ、必要に応じてこれらに補足材を加えて、所要の品質が得られるように調整した材料をいう。

②アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40)

再生クラッシャーラン(RC-40)もしくはクラッシャーラン(C-40)を母材とし、グリズリアンダー材を混合したものをいう。アスファルト再生クラッシャーランには、再生クラッシャーラン(RC-40)を母材とする「RC混合」とクラッシャーラン(C-40)を母材とする「C混合」がある。

1-2

再生クラッシャーラン等は、ゴミ、泥、有機物、プラスチック、金属、ガラス、陶磁器、レンガ、瓦等を有害量含んではない。

1-3

再生クラッシャーラン等の最大粒径については、最大40mmと定める。

2. 品質

再生クラッシャーラン等の品質規格ならびに品質管理については、新材のクラッシャーランに準じるものとする。

2-1(品質)

路盤材に使用する再生クラッシャーラン等の修正CBR、塑性指数、グリズリアンダー材の混入率は次表を標準とし、舗装の構造設計に用いる等値換算係数(下層路盤)は0.25とする。

材 料	修正 CBR	PI(塑性指数)	グリズリアンダー材の混入率
再生クラッシャーラン	30%以上	6以下	—
アスファルト再生クラッシャーラン	40%以上	6以下	質量配合 40%以下

[注]

(1) 再生クラッシャーラン等に用いるセメントコンクリート再生骨材は、すりへり減量が50%以下でなければならない。試験方法はロサンゼルスすりへり減量試験(粒度は道路用砕石S-13(13~5mm)のもの)とする。

(2) 再生クラッシャーラン等の材料として路盤再生骨材もしくは路盤発生材を用いる場合のみPIの規定を適用する。

2-2(粒度範囲)

再生クラッシャーラン等の粒度は[JIS A 5001]道路用砕石の規定に準じ、粒度範囲は次表による。

粒度の範囲(mm)/ふるい目(mm)		RC-4(40~0)	ARC-4(40~0)
通 過 質 量 百 分 率 (%)	53.00	100	100
	37.50	95~100	95~100
	31.50	—	—
	26.50	—	—
	19.00	50~80	50~80
	13.20	—	—
	4.75	15~40	15~40
	2.36	5~25	5~25

[注]粒度は、モルタル粒などを含んだ解砕されたままのみかけの骨材粒度を使用する。

工事实績情報システムに関する特記仕様書

請負者は、工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス(コリンズ)に基づき、工事实績情報を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請をしなければならない。

工事实績情報登録の期限および内容は、新潟県土木工事標準仕様書に基づき以下のとおりとする。

- ① 登録対象は、工事請負代金額 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。
- ② 受注・変更・完成・訂正時に「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録申請をしなければならない。
- ③ 受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ④ 変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑤ 完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑥ 訂正時は適宜、登録申請をしなければならない。
- ⑦ 変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

なお、変更時と工事完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。

現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

建設工事(建設業法(昭和24年法律第100号)第2条第1項に定める建設工事をいう。)の施工において適用する胎内市財務規則(平成17年規則第48号)別記1建設工事請負基準約款第10条第3項に基づく「現場代理人の常駐義務」の緩和に関する取扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

1. 常駐を要しない期間

実質的に現場が稼働していない以下に掲げる期間においては、現場代理人は、現場への常駐を要しないものとする。
なお、常駐を要しない具体的な期間については、監督員と現場代理人が協議の上、工事打合簿において定めるものとする。

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (2) 工事の全部の施工を一時中止している期間
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- (4) 現場が完了し竣工検査までの間など、工事現場において作業が行われていない期間

2. 兼務を認める対象工事

以下に掲げる要件をすべて満たす工事を合計で5件まで兼務することができる。

- (1) 本市が発注した工事であること
- (2) 主任技術者を兼務しない場合及び当初請負金額が一件3500万円未満であること
- (3) 兼務しようとする工事の当初請負金額の合計が7000万円未満であること
- (4) 常に工事現場間の連絡が取れる体制にあること

3. 兼務の承認

現場代理人兼務の承認にあたっては、工事現場内の管理等の現場代理人として職務の遂行に支障がないと判断されたときに承認するものであり、以下の(1)から(3)により承認までの事務を行う。

- (1) 現場代理人の兼務を希望する事業者は「現場代理人兼務承認申請書」(様式第1号)を新たに現場代理人の配置(兼務)をさせようとする工事の契約

書提出時に財政課に提出する。

- (2) 市は、現場代理人兼務承認申請書に基づき、上記「3 兼務を認める対象工事」の要件をすべて満たしていることを確認する。なお、発注者が安全管理上等の理由により、兼務を認めることが適当でないとは判断した場合は、兼務を認めないものとする。
- (3) 市は、兼務の可否を「現場代理人兼務承認（不承認）通知書」（様式第2号）により事業者へ通知する。この通知は、申請書を受理した日の翌日から起算して7日以内に行うものとする。

4. 常駐義務緩和中の注意事項

以下に掲げる事項を遵守すること。なお、不備が認められたときは、現場代理人兼務の承認を取り消す場合がある。

- (1) 発注者との連絡体制が確保されていること
- (2) 兼務期間中は、兼務を承認したいずれかの工事現場に常駐していること
- (3) 現場代理人が他の工事現場にて職務に従事している間、不在となる工事現場においては、連絡体制の整備を確実に行うとともに、各現場の施工管理・安全管理等について、万全を期すこと
- (4) 本要領を適用する工事においても、約款第10条第5項の規定により、現場代理人と主任技術者等を兼ねることは可能である。ただし、主任技術者等は建設業法の規定により「専任義務」が課せられる場合があるので、現場代理人が管理技術者等を兼ねる場合は、建設業法違反とならないよう注意すること。

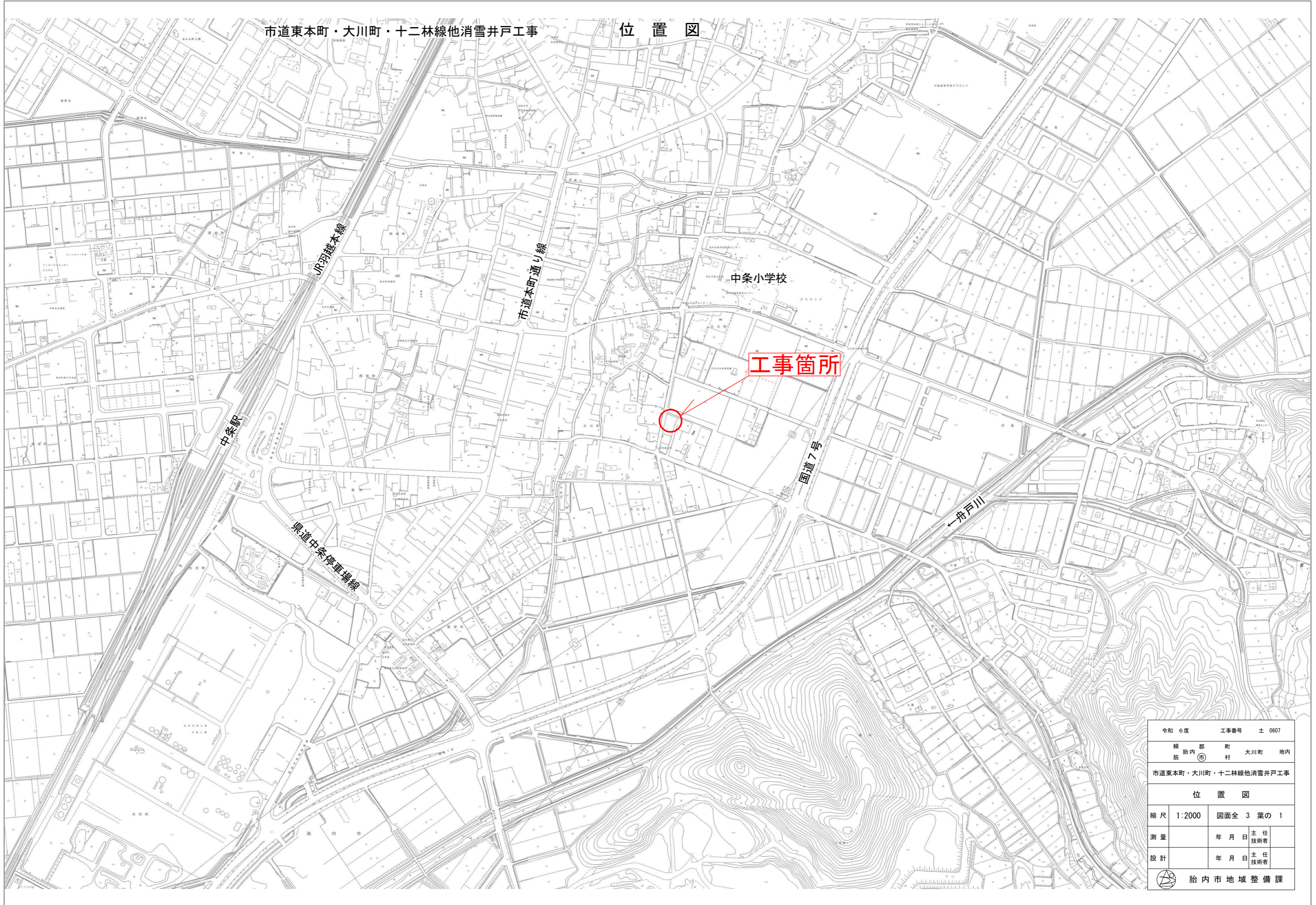
5. その他

- (1) 増額の変更契約に伴う取扱い

増額の変更契約により請負金額の合計が3500万円以上になった場合、または兼務している工事の合計が7000万円以上となった場合でも、そのことを理由とした兼務の取消しは行わない。

市道東本町・大川町・十二林線他消雪井戸工事

位置図

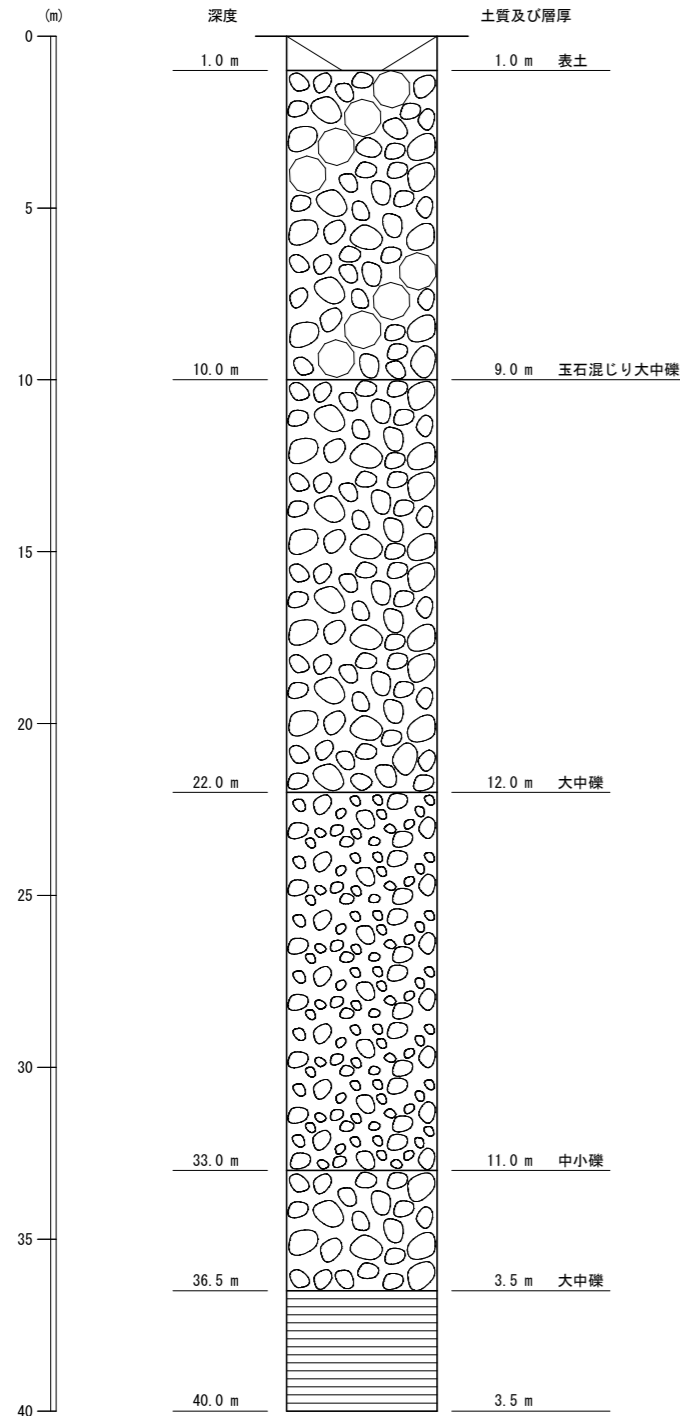


令和 6 年度	工事番号	土 0607
線 胎内 市	郡 大川町	地内 筋 村
市道東本町・大川町・十二林線他消雪井戸工事		
位置図		
縮尺	1:2000	図面全 3 葉の 1
測量	年月日	主任 技術者
設計	年月日	主任 技術者
胎内市地域整備課		



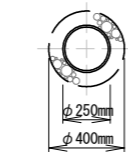
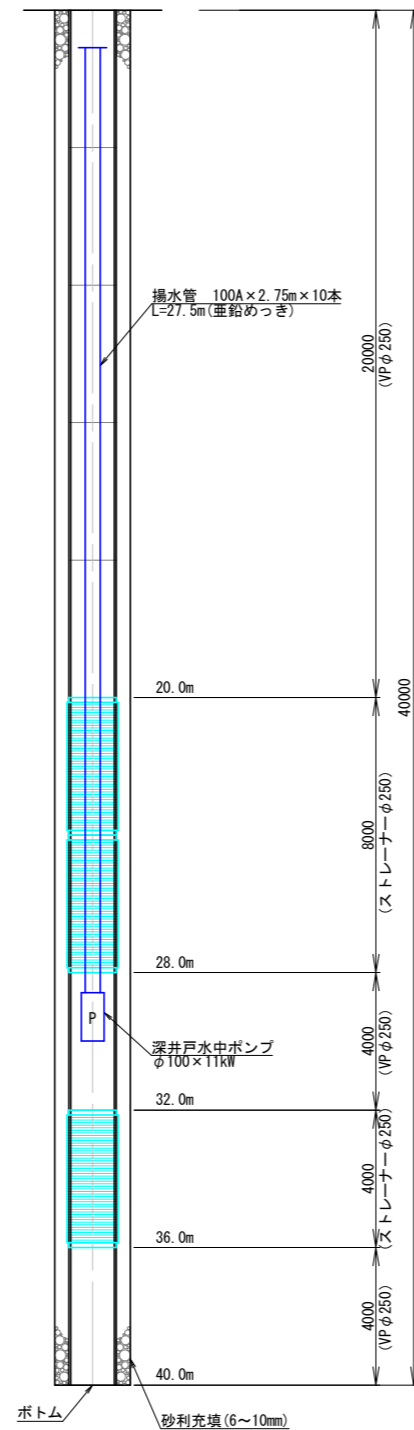
令和 6年度	工事番号	土 0607
線 胎内市	郡 町	大川町 地内
筋 村		
市道東本町・大川町・十二林線他消雪井戸工事		
計 画 平 面 図		
縮尺	1:2000	図面全 3 葉の 2
測量	年月日	主任 技術者
設計	年月日	主任 技術者
胎内市地域整備課		

柱状図 S=not



【地質構成表】					
土質名	1. 粘性土	2. 砂質土	3. 礫質土・軟石	4. 岩塊・玉石	合計
深度区分					
層厚累計	1.0	0	30.0	9.0	40.0

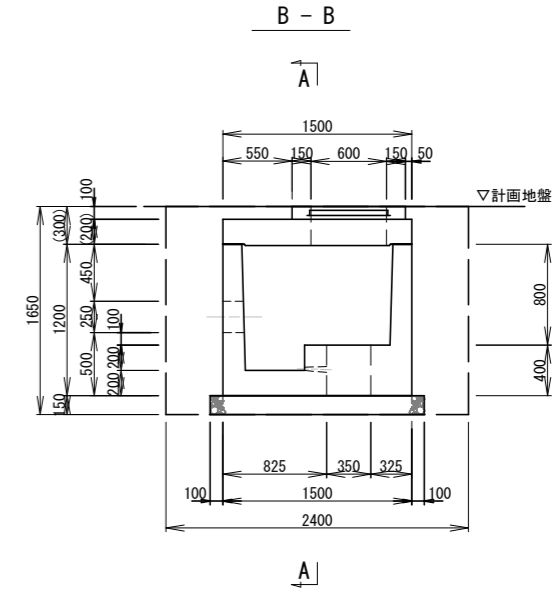
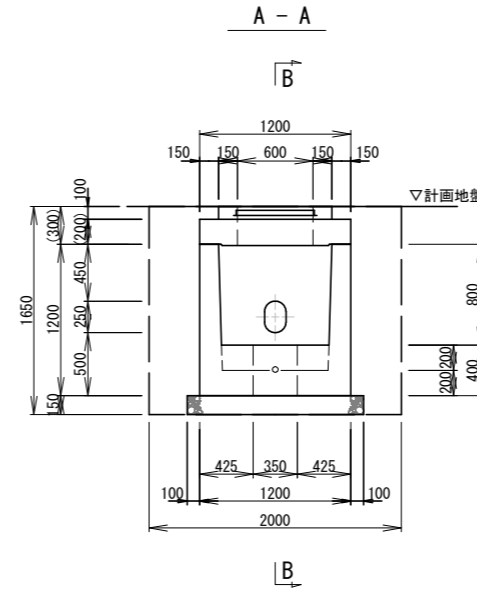
井戸構造図 S=not



【井戸構造表】

項目	
1. 施設名称	
2. 井戸口径	φ=250mm
3. 井戸深度	L=40.0m
4. 掘削口径	D=400mm
5. 適正揚水量	
6. スクリーン長	有効長: 12.0m
7. スクリーン数量	N=3本
8. スクリーン型式	KVS ストレーナー

取水ピット(ポンプ室)図 S=1:60



名称	計算	単位	数量	計
【土木工事】				
床掘	2.4×2.0×1.6 (新設箇所)	m3	7.68	
	2.0×0.6×0.55 (電気設備)	m3	0.66	
	5.0×0.6×0.55 (送水管)	m3	1.65	9.99
基礎工事 (RC-40) t=15cm	1.7×1.4	m2	2.38	2.38
埋戻し(転用土)	2.4×2.0×1.46 - 控除	m3	4.13	
	控除分 ①基礎砕石 0.36m3			
	控除分 ②ポンプ室 2.51m3			
	2.0×0.6×0.41 (電気設備)	m3	0.49	
	5.0×0.6×0.41 (送水管)	m3	1.23	5.85
【さく井工事】				
汚泥処分	Vd=π/4×0.4×0.4×40×1.2			
	Vg=π/4×(0.4×0.4-0.25×0.25)×40×1.1			
	Vs=π/4×0.25×0.25×40×3.8			
	V=Vd+Vg+Vs = 6.03+3.67+7.46	m3	17.16	17.16
砂利充填	(0.4×0.4-0.25×0.25)×π/4×(1+0.1)×40	m3	3.37	3.37

令和 6年度 工事番号 土 0607

線 胎内 郡 町 大川町 地内
筋 内 村

市道東本町・大川町・十二林線他消雪井戸工事

井戸施設各種構造図

縮尺 図示 図面全 3 葉の 3

測量 年月日 主任 技術者

設計 年月日 主任 技術者

胎内市地域整備課